

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス カイト STARTS

公表日 2026年3月1日

利用児童数 19人

回収数 12人

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10			2		児童が安全かつ快適に過ごせるよう、活動内容や利用人数にも応じてスペースの使い分けを行っております。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	10			2		配置基準を満たした職員配置を行い、児童が安心して過ごせるよう支援体制を整えております。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	10	1		1		活動スペースや学習スペースを分けるなど、子どもたちにとって分かりやすい環境設定を行っております。また視覚的な掲示や表示を活用し、見通しを持って行動できるよう配慮しております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11			1		日々の清掃や消毒、換気を行い児童が快適に過ごせる環境作りを努めております。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10	2			今の課題に対してできたことなど、具体的なフィードバックがほしい	支援内容の見える化を意識した対応をおこないます。個別支援計画の課題を分かりやすく説明するとともに、「課題・支援方法・結果」を具体的に記載し、お子様の変化が伝わるようにします
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10			2		公表している支援プログラムに基づき日々の支援を行っております。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	12					児童の様子観察や保護者からの聞き取りをもとに課題を整理し、放課後等デイサービス計画を作成しております。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10			2		放課後等デイサービスガイドラインに基づき、本人支援・家族支援・移行支援の観点を踏まえて必要な支援項目を設定し、具体的な支援内容計画に反映しております。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10	1		1		児童一人ひとりの目標に沿った支援を実施しております。支援状況については職員間で共有し、モニタリングを行いながら必要に応じて見直しを行っております。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11			1		児童の興味関心や発達段階に応じて活動内容を検討し、固定化しないよう工夫しております。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	1	2	6		現在放課後児童クラブや児童館との定期的な交流機会は設けられていませんが、安全面や児童の特性への配慮を優先して運営しています。今後は地域資源の活用や外出活動などを通じて、地域の子供に開く機会について検討していきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11	1				契約時に運営規定、支援プログラム、利用者負担について書面を用いて説明を行っております。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	12					放課後等デイサービス計画を提示し内容について説明を行ったうえで支援を開始しています。また変更時にも説明の機会を設け、共有を図っております。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	4	2	1	5		個別の相談対応を通じて家庭への支援をおこなっております。今後はニーズを把握しながら保護者同士の交流や家族支援の機会作りについて段階的に検討してまいります。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	11	1				HUGや送迎時のやり取りを通じて日々の様子や健康面について情報共有を行っております。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	1				定期的な面談や日々の情報伝達を通して、保護者へ助言や情報提供をおこなっております。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12					児童一人ひとりの気持ちや特性に配慮し、保護者の思いにも寄り添った対応を心がけております。
18 文母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	2	1	6	3		日常的には面談や送迎時のやり取りを通じて相談対応を行っておりますが、今後は無理のない形で交流の機会を設けられるよう検討していきます。	

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11	1			保護者からの相談や質問に応じ、児童の様子や発達状況について説明を行っています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	12				子どもや保護者とのコミュニケーションを大切にし、必要に応じて電話連絡や面会の機軸を設けております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11			1	ホームページやSNS、連絡ツールなどを活用しながら継続して情報提供を行っています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12				個人情報の取扱いについては引き続き慎重に対応してまいります。書類の管理方法や情報共有の手順を職員間で確認し、研修の道を通して意識の向上と適切な管理の徹底に努めてまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	6			6	職員への周知や環境整備を通して適切に対応しております。報告体制や対応手順も整備しており、今後も引き続き安全な環境作りに努めてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	1		5	職員間で手順や役割の確認を行い、訓練後は振り返りを行うことでより安全な対応ができるよう努めております。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	1		1	事業所では子どもの安全を確保するための計画が作成され職員間で周知されています。この計画に基づき安全確保に努めながら支援を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5	3		4	速やかに保護者へ連絡を行い、状況や対応について説明を行っておりますが、今後もより迅速で丁寧な対応ができるよう手順の確認や職員間での周知を重ねてまいります。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11	1			子どもたちの来所時の様子や日常の表情から安心して過ごしている様子が伺えます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	8	4			来所時の表情や活動への参加状況から、多くの子どもが通所を楽しみにしている様子が伺えます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11	1			自宅送迎時の情報共有がいつもありがたいのですが、声の大きさに配慮願っています。近所に老人や赤ちゃんが寝込んでいる家庭があるので気になります。